

News Release 2026年3月16日

株式会社ライジングコーポレーションに対する 77サステナブルオーダーローンの融資実行について

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、株式会社ライジングコーポレーション（代表取締役 大都 英俊）に対して77サステナブルオーダーローンを実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後とも、お客さまの多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 案件概要

借入人	株式会社ライジングコーポレーション（以下、「当社」といいます。）
本社	大阪府池田市神田二丁目6番25号
融資金額	100百万円
資金用途	運転資金

2. 企業概要

当社は1997年に設立された、大阪府池田市に本社を置く、太陽光発電システムの販売・施工・メンテナンスを中心とした省エネルギー関連事業を展開する企業です。太陽光発電および蓄電池販売、ZEH新築住宅、省エネリフォーム、空き家再生リノベーション等幅広い領域を手がけるほか、当社グループ一体でソリューションを提供することによる適正価格・高品質な施工と補償体制の充実を実現しています。

また、全国で事業を展開する当社は、2025年8月に当社にとって東北初の事業拠点を宮城県名取市に開設しました。東北地方における住宅用・産業用の太陽光発電システムや蓄電池等の販売は、東北地方の再生可能エネルギーの普及拡大や脱炭素社会の実現に寄与しています。

当社は、「77サステナブルオーダーローン」で掲げた目標の達成を通じて、東北地方の発展と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

(参考)

<https://www.group-rising.co.jp/>



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

もっと、ずっと、地域と共に。

3. サステナビリティへの取組み

当社グループは、「次の世代へできること、次々と。」をビジョンに掲げ、2021年に策定した「SDGs宣言」のもと、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に向けた課題解決に貢献することを目指しています。

ライジングコーポレーショングループSDGs宣言

ライジングコーポレーショングループは、お客様・従業員・会社がともに向上し続けることにより、ステークホルダーの利益を創造し続けること、そして社会に貢献することを企業理念としております。

私たちは国際目標である『SDGs』に賛同し、企業行動から社会貢献と経済成長の両立をはかり、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

<p>ー01. 持続可能な社会と、 住み続けられるまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ エコソリューション事業を通じた、太陽光発電をはじめ蓄電池などスマートエネルギーの普及促進 ・ ハウスソリューション事業を通じた、省エネハウスの普及推進 ・ ZEHビルダーとして、ZEH普及目標を2025年までに50%、2030年までに100%の普及を目指す 	
<p>ー02. ライフ・ソリューション・ ビジネスのプロ集団として、 お客様および社会に貢献する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的なノウハウを提供するための社員教育の実施 ・ 協業先へのノウハウの提供による協業先も含めた提案力や課題解決能力の向上 	
<p>ー03. 次の時代へできることを 次々と</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社員の健康管理や男女分け隔てなく働きやすい職場づくりを目指す ・ 社員の社外での活躍にも積極的に取り組み社会に貢献できる人材を送り出し続ける ・ 次の時代を担う子供たちに対する環境問題に関する教育推進など、教育環境づくりに取り組む 	

4. 77サステナブルオーダーローンで設定する目標

目 標	有給休暇取得率の向上
目 標 値	2032年3月期までに80%以上
<p>目標の重要性 ※評価機関からの コメント</p>	<p>有給休暇取得率は、人的資本の健全な維持・増強、ワークライフバランスの確保、長期的な人材定着に直結するコア指標であり、労働生産性やエンゲージメントの向上に寄与するため重要な指標です。当社が行う施工・販売・アフターサービスの各現場における安全・品質確保には、適切な休息と健康管理が不可欠であり、労働災害リスクの抑制や顧客サービス品質の安定化にも資するため、社会的インパクトは大きく、当社が掲げるSDGs宣言のうち「社員の健康管理や男女分け隔てなく働きやすい職場づくり」の方針と整合した取り組みです。</p>

※77サステナブルオーダーローンは、環境・社会面に貢献する法人のお客さまの持続可能な経済活動の促進を目的に、設定した目標に応じて金利優遇を行う商品です。77R&Cより数値目標の妥当性に関するセカンドオピニオンが発行されます。

以 上



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。